

Hypersonic
GM-4エクспанション
ユーザーマニュアル

目次

動作環境とインストール	4
動作環境（Macintosh、Windows共通）	4
動作環境.....	4
Hypersonic 1.1.2 GM-4のインストール（Macintosh、Windows共通）	4
重要.....	4
Hypersonic GM-4 エクспанション	5
GMモードをアクティブにする	5
GMモードリセット	6
メモリロック	6
GM-4パッチ	7
GM-4パッチリスト	8
GM-4 Drumsのキーアサイン	9
GMソングファイル使用時のヒント	10
Patch Changes	10
GMリセット	10
Output Hype.....	10

1

動作環境とインストール

動作環境（Macintosh、Windows共通）

動作環境

- ❖ Hypersonic 1.0 以上
- ❖ Hypersonic USB ハードウェアキー
- ❖ Hypersonicに対応したホストアプリケーション、及び対応PC
- ❖ 110MB以上のディスク空き容量

Hypersonic 1.1.2 GM-4のインストール （Macintosh、Windows共通）

1. HypersonicのUSB ハードウェアキーが接続されていることをご確認ください。
2. インストーラーを起動し、画面上に表示されるインストラクションに従ってインストールを行ってください。

重要

Hypersonic 1.1.2 GM-4 のインストール後に、Hypersonic Hypermoduleのインストールをおこなった場合、GM機能が使用できなくなることがあります。その場合、Hypersonic 1.1.2 GM-4を再インストールしてください。

2

Hypersonic GM-4 エクспанション

Hypersonic GM-4 エクспанションは128音色のGM（General MIDI）互換パッチ及びGMスタンダードドラムキットを110MB（非圧縮時：330MB）収録した、Hypersonic ユーザー様向けの無償追加音源です。

GMモードをアクティブにする

多くのGM MIDIソングファイルはGMリセット（Hypersonic上でもGMモードをリセットします）情報が含まれています。GMモードがアクティブになっている場合、General MIDIのロゴがハイパーディスプレイの下、キーボードの左上に表示されます。



Hypersonic GM-4はGeneral MIDI Level 1の仕様に準拠してデザインされています。General MIDIの仕様についての技術的な情報は下記のMIDI Manufacturers Associationのウェブサイトをご参照ください。（英語）

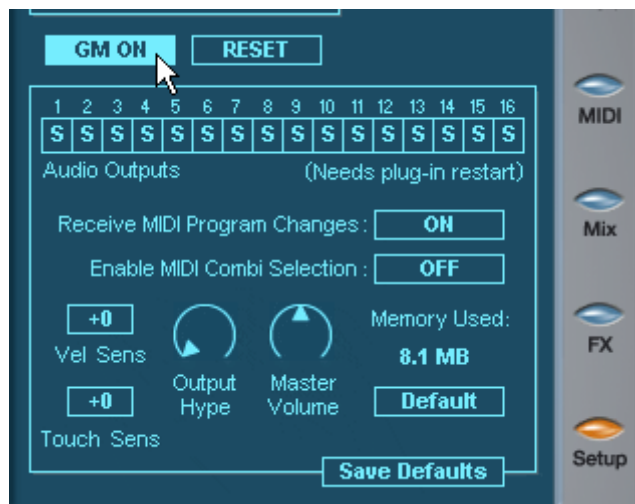
http://www.midi.org/about-midi/gm/gm1_spec.shtml

HypersonicでGM2、XG、GS互換のMIDIファイルを再生させることも可能ですが、完全互換はありませんのでご了承ください。

GMモードリセット

GMモードリセットを手動でおこなう場合、以下の手順に従ってください。

1. Hypersonicの"Setup"ページを開いてください。
2. "GM OFF"ボタンをクリックしてください ("GM ON"になります)。



3. "RESET"ボタンをクリックし、表示されるダイアログで"OK"ボタンをクリックしてください。



以上でHypersonicはGMモードになり、SMF (Standard MIDI File) の再生が可能になります。ホストアプリケーションのMIDIトラック出力先 (out) をHypersonicに設定し、再生してください。

メモリロック

メモリロック機能が追加されました。この機能を使用すると過去に使用したパッチデータを記憶させることができます (プログラムスロットを空にした後も記憶されます)。これにより曲中のプログラムチェンジなどは一時的なものとして取り扱えるようになります。この機能を有効にするには"Setup"ページの"Memory Used"セクションにある"鍵"のマークのアイコンをクリックします。



3

GM-4パッチ

GM-4の拡張ROMは、GM準拠のSMFの再生を行うだけでなく、Hypersonicのファクトリーライブラリに129のパッチライブラリを追加します。

GM-4のプログラムはHypersonicのファクトリープログラムと全く同様に扱えます。また使用頻度の高いコントローラーはあらかじめHyperknobにアサインされています。

GM-4のパッチを読み込むには他のプログラムと同様に「Load」ページより「GM Patches」または「GM Drums」（リストの最下部にあります）を開きます。GM-4のパッチはGMソングだけでなくあらゆるプロジェクトでご使用いただけます。

もちろんHypersonicの検索機能もご使用いただけます（以下の例ではGMのピアノを検索しています）。



GM-4パッチリスト

以下はGM-4のプログラムリストです。General MIDIは音色やコントローラーに互換性があり、ソングファイルのやりとり、交換や販売などをおこなう際の標準的なフォーマットです。GM-4は既存のGMライブラリをより忠実に再現できるようにデザインされています。例えばパッチ#122の「Breath Noise」は呼吸音のサウンドとは全く異なります。これは多くのGM音源がそのような音であるため、GMソングファイルの制作者が意図的に使用した音色と互換性を持たせるために、このような音にデザインされています。

001 Grand Piano	032 Guitar Harmonics	065 Soprano Sax	098 FX 2 Soundtrack
002 Bright Piano	033 Acoustic Bass	066 Alto Sax	099 FX 3 Crystal
003 Electric Grand	034 Finger Bass	067 Tenor Sax	100 FX 4 Atmosphere
004 Honky-tonk Piano	035 Pick Bass	068 Baritone Sax	101 FX 5 Brightness
005 Electric Piano 1	036 Fretless Bass	069 Oboe	102 FX 6 Goblins
006 Electric Piano 2	037 Slap Bass 1	070 English Horn	103 FX 7 Echoes
007 Harpsichord	038 Slap Bass 2	071 Bassoon	104 FX 8 Sci Fi
008 Clavinet	039 Synth Bass 1	072 Clarinet	105 Sitar
009 Celesta	040 Synth Bass 2	073 Piccolo	106 Banjo
010 Glockenspiel	041 Violin	074 Flute	107 Shamisen
011 Music Box	042 Viola	075 Recorder	108 Koto
012 Vibraphone	043 Cello	076 Pan Flute	109 Kalimba
013 Marimba	044 Contrabass	077 Bottle Blow	110 Bagpipes
014 Xylophone	045 Tremolo Strings	078 Shakuhachi	111 Fiddle
015 Tubular Bells	046 Pizzicato Strings	079 Whistle	112 Shanai
016 Dulcimer	047 Harp	080 Ocarina	113 Tinkle Bell
017 Drawbar Organ	048 Timpani	081 Square Lead	114 Agogo
018 Percussive Organ	049 Strings Ensemble 1	082 Sawtooth Lead	115 Steel Drums
019 Rock Organ	050 Strings Ensemble 2	083 Calliope Lead	116 Woodblock
020 Church Organ	051 Synth Strings 1	084 Chiff Lead	117 Taiko
021 Reed Organ	052 Synth Strings 2	085 Charang	118 Melodic Tom
022 Accordion	053 Choir Aahs	086 Solo Voice	119 Synth Drum
023 Harmonica	054 Choir Oohs	087 Fifth Lead	120 Reverse Cymbal
024 Tango Accordion	055 Synth Vox	088 Bass + Lead	121 Guitar Fret Noise
025 Nylon Ac Guitar	056 Orchestra Hit	089 Pad 1 New Age	122 Breath Noise
026 Steel String Ac Guitar	057 Trumpet	090 Pad 2 Warm	123 Seashore
027 Electric Jazz Guitar	058 Trombone	091 Pad 3 Polysynth	124 Bird Tweet
028 Clean Electric Guitar	059 Tuba	092 Pad 4 Choir	125 Telephone
029 Muted Electric Guitar	060 Muted Trumpet	093 Pad 5 Bowed Glass	126 Helicopter
030 Overdriven Guitar	061 French Horns	094 Pad 6 Metallic	127 Applause
031 Distorted Guitar	062 Brass 1	095 Pad 7 Halo	128 Gunshot
	063 Synth Brass 1	096 Pad 8 Sweep	
	064 Synth Brass 2	097 FX 1 Rain	

GM-4 Drumsのキーアサイン

33	A0	Soft Bass Drum
34	A#0	Rim Snare
35	B0	Acoustic Bass Drum
36	C1	Bass Drum 1
37	C#1	Side Stick
38	D1	Acoustic Snare
39	D#1	Hand Clap
40	E 1	Electric Snare
41	F1	Low Floor Tom
42	F#1	Closed Hi-Hat
43	G1	High Floor Tom
44	G#1	Pedal Hi-Hat
45	A1	Low Tom
46	A#1	Open Hi-Hat
47	B1	Low-Mid Tom
48	C2	Hi-Mid Tom
49	C#2	Crash Cymbal 1
50	D2	High Tom
51	D#2	Ride Cymbal 1
52	E2	Chinese Cymbal
53	F2	Ride Bell
54	F#2	Tambourine
55	G2	Splash Cymbal
56	G#2	Cowbell
57	A2	Crash Cymbal 2
58	A#2	Vibraslap
59	B2	Ride Cymbal 2
60	C3	Hi Bongo
61	C#3	Low Bongo
62	D3	Mute Hi Conga
63	D#3	Open Hi Conga
64	E3	Low Conga
65	F3	High Timbale
66	F#3	Low Timbale
67	G3	High Agogo
68	G#3	Low Agogo
69	A3	Cabasa
70	A#3	Maracas
71	B3	Short Whistle
72	C4	Long Whistle
73	C#4	Short Guiro
74	D4	Long Guiro
75	D#4	Claves
76	E4	Hi Wood Block
77	F4	Low Wood Block
78	F#4	Mute Cuica
79	G4	Open Cuica
80	G#4	Mute Triangle
81	A4	Open Triangle
82	A#4	Shaker
83	B4	Jingle Bells
84	C5	Windchimes

4

GMソングファイル使用時のヒント

Patch Changes

Hypersonic GM-4はプログラムの読み込みを比較的瞬時におこないますが、スムーズに音色を変更する場合には、プログラムチェンジメッセージから最初の発音ノートまでに一定のスペースを設けることをお勧めいたします。

「メモリロック」機能を有効にするとHypersonicの全てのプログラムがメモリに読み込まれますので、さらに迅速なプログラムチェンジ（パッチの切り替え）に対応します（詳細は本マニュアルの「メモリロック」の章をご参照ください）。

またMixページの「Lock」を選択するとHypersonicはより複雑なシーケンスにおけるプログラムチェンジやMIDIコントローラー（CCによるオートメーション）にも追従します。

GMリセット

GMリセットはGMソングファイルの開始時に使用するのが一般的です。しかしながら、GMサウンド以外のHypersonicのサウンドを使用している場合は、ソングを再生するたびに、パッチが初期化されてしまいます。その場合、GMリセットコマンドは削除することをお勧めいたします。

Output Hype

Hypersonicの「Output Hype」機能を使用すれば、簡単にGMソングに「磨き」をかけることができます。

ご注意：「Output Hype」はGMリセットコマンドを受信すると、デフォルト設定にリセットされます。